

# サプライマネジメント 年次大会2014



## 【大会テーマ】

“Global strategic sourcing and effective supply chain management”

Gap analysis compared to US/EU Global companies

『グローバル視点での戦略的購買と効率的サプライチェーン経営のあり方』

## 【副題】

日本企業と世界企業のグローバル戦略の差から読み取れるサプライチェーン戦略

日時：2014年10月18日(土)

午後1時開会(12時45分開場)

会場：法政大学経営大学院 新一口坂校舎

### 主催

特定非営利活動法人 日本サプライマネジメント協会™

### 後援

米アリゾナ州立大学CAPS Research

仏購買専門紙 La Lettre des Achats

月刊ロジスティクス・ビジネス誌

法政大学経営大学院

特定非営利活動法人


日本サプライマネジメント協会™

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-6-16


TEL 0120-136-056 (Toll free dial)

<http://www.ismjapan.org/>

時間	プログラム	
1:00 1:10	大会委員長挨拶	 <p><b>上原 修</b>                      特定非営利活動法人日本サプライマネジメント協会理事長                      CAPS日本研究会チエアー                      ESSECビジネススクール特任教授                      法政大学経営大学院兼任講師</p>

1:10 3:00 (110分)	<p><b>グローバル視点での戦略的購買と効率的サプライチェーン経営のあり方</b>  <b>『世界企業ベンチマーク紹介』</b>                      今年1年間の研究成果を主要産業別に世界のベストプラクティス企業をモデルとして発表する</p> <p>第1グループ 日立製作所 : GE                      第2グループ サントリー : Nestle                      花王 : P&amp;G</p> <p>第3グループ 富士フィルム : 3M</p> <p>特別チーム 日本のビジネススクール : 仏ESSECグランゼコール</p> <p>【CAPS日本研究会メンバー】                      主査: 森田道也(学習院大学教授)                      研究員: 青木健、伊原隆、阪本章博、高島田博、杜潔、中島信、藤沼宏之、森田良                      チエアー: 上原修</p>	
---------------------	---	--

3:00 3:15	休憩(15分)	
-----------	---------	--

3:15 3:45 (30分)	<p><b>特別講演 日本経営と欧州経営の是非</b>                      在日35年を越える現役フランス人弁護士が日本企業のグローバル経営について語る。日本企業は何故グローバル化が遅れているか。ヨーロッパ企業と比較した上で忌憚のない意見を述べる。日本企業のグローバル化が進む中、会社を取り巻く法的環境は大きく変わりつつあるが、きっちり対応できていないため問題が山積している点を突く。</p>	 <p>Laurent DUBOIS                      (ローラン・デュボワ)                      TMI総合法律事務所                      外国法事務弁護士                      パリ弁護士会所属弁護士</p>
--------------------	---	---

時間	プログラム	
3:45 4:15 (30分)	<p><b>事例紹介(1)</b>  <b>世界の空調市場とダイキンのグローバル展開</b>                      大阪の中堅企業から一躍世界一になったダイキン工業のグローバル戦略を紹介する。世界市場における空調文化と地域性という観点から「グローバリティ」と「ローカリティ」についての考察に基づいた同社のグローバル展開について紹介する。</p>	 <p>中野 容道                      ダイキン工業株式会社 東京支社渉外室 専任部長                      (前グローバル戦略本部:マーケティング&amp;商品企画担当)                      1999~グローバル戦略本部在籍11年間で海外出張した回数は120回以上、訪問国は25ヶ国以上。2002~2004年、中国に駐在・出向中に訪問した都市は40 S</p>
4:15 4:45 (30分)	<p><b>事例紹介(2)</b>  <b>海外企業のグローバル化の進捗度</b>                      台湾TSMC (Taiwan Semiconductor Manufacturing Co.)は台湾新竹市に本拠を置く世界最大級の半導体製造ファウンダリーである。同社はコアビジネスである「ICファウンドリー」に注力し、それを本業とし、それ以外のビジネスを追求することはしない。半導体ビジネスには国境がなく世界中いたるところで競争があり又ビジネスチャンスがあることを認識し常に世界市場に眼を向け経営のグローバル化を目指す。今回来日する台湾SMIT理事長より、同社が如何に短期間で真のグローバル企業に成長できたかを説明していただく。</p>	 <p>James Hsu 許 振邦                      Chairman/Supply Management Institute,                      Taiwan – SMIT                      社團法人中華採購與供應管理協會 理事長</p>  <p>Tony Liaw 廖 國明                      Board of Directors of SMIT                      社團法人中華採購與供應管理協會 常務理事</p>
4:45 5:00	休憩(15分)	

時間	プログラム
5:00 5:50 (50分)	<p><b>質疑応答 &amp; パネルディスカッション</b>                      本日登壇頂いた講演者と共に議論をする場を設けた。                      大会では往々にして聴講のみとなりがちだが折角の機会なので講演者に貴殿の意見や質問をぶつけてみましょう。                      モデレーター 理事 丹野幸敏</p> <p style="text-align: right;">登壇者全員</p>
5:50 6:00	<p><b>総評</b></p> <p style="text-align: right;">CAPS日本研究会主査                      森田道也(学習院大学常務理事、経済学部教授)</p>
6:10 8:00	<p><b>カクテルパーティー &amp; 懇親会</b>                      ささやかではありますが、軽食を挟んで積極的に講演者、参加者と交流し人脈を広げる機会にしましょう。</p> <p style="text-align: right;">全員参加</p>

参加者でCPSM資格保持者は10 CEH 取得できます。

